

麦の赤かび病に注意！

1. 赤かび病について

- ・赤かび病は出穂前後から乳熟期にかけて曇天・降雨が続き、温度が高いと多発します。
- ・赤かび病になると減収や品質低下だけでなく、「カビ毒」を作り出します。「カビ毒」は人畜に有害で中毒症状を引き起こすおそれがあります。
- ・カルトンに1粒でも混入すると**規格外**になります。→交付金も出ません！廃棄になります。
- ・**必ず2回防除を行いましょう！！**



2. 防除時期

1回目の防除適期＝**開花最盛期**

(二条大麦は葇殻抽出期)

【1回目防除適期(小麦)】

麦種	1回目	2回目
二条大麦	出穂後 12～14日後	1回目の 7～10日後
裸麦	出穂後 5～7日後	
小麦	出穂後 7～10日後	

【開花始め】



3. 農薬（一例）

FRAC	農薬名	種類	使用時期	希釈倍率	使用液量
3	シルバキュアフロアブル	大麦	収穫14日前まで	2000倍	60～150L/10a
		小麦	収穫7日前まで		
3	ワークアップフロアブル	大麦	収穫7日前まで	2000～3000倍	
		小麦			
7	ミラビスフロアブル	大麦	収穫14日前まで	1500倍～2000倍	50～150L/10a
		小麦	収穫7日前まで		

※1回目と2回目では、出来る限りFRACの数字が異なる薬剤を使用しましょう